

令和4年度 宮前中学校 杉並区教育調査集計結果 肯定率

	観点	質問内容	1年	2年	3年
保護者	学校生活全般	子どもの学校生活は、全体として満足できるものである。	66.5%		
	小中一貫教育(実施状況)	連携する小・中学校による小中一貫教育(小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等)が進められている。	29.7%		
	学校評価	学校は、自校の教育活動に対する評価結果とそれに基づく改善策等の情報を提供している。	42.4%		
	学級経営	学校では、子どもが安心・安全な学校生活を送ることのできる学級づくりを行っている。	74.2%		
	学習の成果	子どもは、学校で学ぶことにより、必要なときに、必要なことを、自ら学んで身に付けることができる力が育っている。	53.0%		
	学習評価	学校は、子どもの学習状況を適正に評価している。	50.8%		
	教材教具(ICT)	学校は、ICT機器(電子黒板やデジタル教科書等)を活用した授業を行っている。	63.6%		
	道徳教育	子どもは、学校での生活を通して、他者と共によりよく生きるための力が育まれている。	64.4%		
	体育・健康教育	子どもは、学校での生活を通して、体力や食、生活習慣をはじめ健康な生活を送る力が育まれている。	65.3%		
	教育相談体制	子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援してくれている。	48.3%		
	特別支援教育	学校は、子どもたちの発達に関する課題など、障害理解を深める情報を提供している。	40.3%		
	特別支援教育	子どもは、特別支援学校や特別支援学級の子どもと交流したり、一緒に活動したりする機会がある。	45.8%		
地域行事	学校は、家庭や地域と連携・協力して教育活動を行っている、	53.8%			
生徒	学級経営	先生は、クラスのみんがが分かり合い、協力し合えるようにしてくれている。	88.0%	87.8%	88.3%
	個別最適な学び	授業では、学習を進める方法やペースを、自分で決めながら学んでいる。	53.0%	55.4%	56.4%
	個別最適な学び	授業では、自分の得意なところを伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、個別に教えてくれている。	53.0%	47.3%	47.9%
	探求の学び	授業では、自分の興味に基づいて問いや課題を立てて学んでいる。	55.4%	51.4%	27.7%
	協働的な学び	授業では、自分が必要な時に、必要な仲間と協力しながら学んでいる。	84.3%	86.5%	89.4%
	学習成果の実感	学校の授業によって、分かることやできることが増えている。	83.1%	83.8%	83.0%
	学習評価	先生は、授業で自分ができたことを誉めてくれたり、間違えたところを教えてくれたりしている。	81.9%	74.3%	59.6%
	教材教具(ICT)	先生は、授業において電子黒板やデジタル教科書を活用している。	97.6%	93.2%	95.7%
	系統的・連続的指導	先生は、今の授業で学習していることが、前の授業や今後の授業とどのようにつながっているか、教えてくれている。	77.1%	81.1%	81.9%
	道徳教育	道徳の時間では、友達や家族、地域の人たちと共によりよく生きることの大切さについて、みんなで話し合っている。	90.4%	75.7%	81.9%
	体育・健康教育	先生は、健康な生活を送るために必要なことを教えてくれている。	79.5%	81.1%	75.5%
	地域行事	地域の行事に参加している。	33.7%	29.7%	13.8%
	学校行事	先生は、地域の人たちと協力し合いながら、授業や学校行事をよりよくしてくれている。	68.7%	60.8%	37.2%
教員	学校経営	児童・生徒や保護者から障害等への合理的配慮が求められた場合、校内委員会で検討し、実施に努めている。	94.4%		
	学校経営	学校の教育目標や目指す児童・生徒像、特色ある教育活動や教育課程などについて、学校評議会や学校運営協議会、学校関係者評価委員会で協議している。	88.9%		
	教育課程	カリキュラム・マネジメントの視点に立って、教科間のつながりを踏まえた教育活動に取り組むとともに、計画的な評価・改善を行っている。	88.9%		
	教育課程	各教科等において、義務教育9年間を見据えた一貫性のある学習指導計画を作成している。	83.3%		
	学習指導	授業では、子どもたちが、学習を進める方法やペースを自分たちで決めながら学べるようにしている。	72.2%		
	学習指導	授業では、子どもたちが、自分の得意なところを伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、一人一人に合わせて教えている。	77.8%		
	学習指導	授業では、子どもたちが、自分の興味に基づいて問いや課題を立てて学べるようにしている。	55.6%		
	学習指導	授業では、子どもたちが、自分が必要な時に、必要な仲間と協力しながら学べるようにしている。	77.8%		
	学習指導	各教科等において、ICT機器(電子黒板やデジタル教科書等)を活用した授業を行っている。	88.9%		
	学習指導	学習指導要領に基づく各教科等の目標や内容の系統性を理解し、学年や小・中学校の接続を踏まえた授業を行っている。	83.3%		
	特別支援教育	連携する小・中学校の教員が協力し合って各教科等の学習指導に取り組んでいる。	22.2%		
	特別支援教育	特別な支援が必要な児童・生徒に対して、校内委員会で検討し、個別の教育支援計画を作成している。	100.0%		
	特別支援教育	特別な支援が必要な児童・生徒に対して、個別の教育支援計画に基づく個別指導計画を作成・実施している。	88.9%		
	地域と共に在る学	授業や教育活動において、地域の人材を計画的に活用している。	77.8%		